

## 今年度の教育課程について

「教育課程」というのは、各学校で編成する教育計画です。生徒の成長を支える学校教育の目標を達成するため、どれだけの期間、授業をするのか、1日の時間をどのように使うのかなどを、子供たちの姿や地域の実情等を踏まえて、各校で工夫をしているものです。昨今の社会の情勢、南砺市の動きを踏まえ、年々少しずつ調整しています。

今年度、2つの変更をしていきます。

1つ目は、授業時数です。木曜日と金曜日を5限まで、とします。

中学校の標準授業時数は、年間1015時間です。昨年度の最終時数は、標準より10日～1週間程度、上回りました。多めに行っているのは、自然災害や感染症による臨時休業に備えているためです。

しかし、ここ数年の空調設備の充実により、夏休みを短縮するなど、授業日数が増えてきています。また、感染症による臨時休業が少なくなりつつあること、ICTの活用により、休業中のオンライン授業が可能となっていることなどから、木曜日と金曜日を5限まで、としても、標準授業時数を上回ることが確認できています。

2つ目は、放課後の部活動の時間を、開始時間から約1時間とします。

放課後の時間の使い方は多様化してきており、部活動だけではなく増えてきています。また、部活動の社会体育化、拠点校化の動きもあり、それぞれに柔軟に対応していくことができるように考えていく必要があります。そのための時間設定を考えました。

保護者のみなさまには、突然のお知らせになりましたして申し訳ありません。一人一人の生徒たちの成長を支えていくため、これからも工夫して取り組んでいきますので、ご理解とご協力をよろしく願います。